

Ⅲ 会議開催状況

1. 第1回定時理事会・定時評議員会

(1) 第1回定時理事会

○日 時：平成28年6月7日(火) 13時30分～15時

○場 所：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会大会議室

○理事出席：15名

○議 事：

<審議事項>

①理事会での決議事項等

(イ) 平成27年度事業報告書(案)について

(ロ) 平成27年度財務諸表(案)について

(ハ) 監事による「会計及び業務に係る監査報告」について

議長の指示により、事務局から、資料に基づき(イ)及び(ロ)について一括して説明を行い、引き続き、本間監事から「当協会の事業報告書及び財務諸表について監査を行った結果、適正に処理されている」旨の報告があり、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認された。

(ニ) 定時評議員会の開催日程及び議事等(案)について

議長の指示により、事務局から資料に基づいて説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認された。

②評議員会への提案事項

(イ) 理事の交代(案)について

議長の指示により、事務局から、任期途中における理事の交代(案)について下記のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、6月28日開催の平成28年度定時評議員会(以下、「定時評議員会」)に提案されることとなった。

就 任	退 任
岸村 小太郎	水野 靖彦

(ロ) 評議員の交代(案)について

議長の指示により、事務局から、任期途中における評議員の交代(案)について下記のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、6月28日開催の平成28年度定時評議員会(以下、「定時評議員会」)に提案されることとなった。

就 任	退 任
那須 昭徳	佐藤 憲司
板谷 伸彦	宮地 毅
織田 哲雄	新木 雅之
田代 肇	砂田 一彦
田村 賢	白川 公一
新田 久	岩尾 英之

小野 隆弘	福島 薫
古賀 明	山本 純一
西尾 昇治	高野 秀夫
西田 光宏	井出 陽一郎
佐藤 憲雄	関川 和孝

<報告事項>

①平成 27 年度再商品化実績（総括）等について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、当協会を中心とするフロー図を用いて、27 年度の再商品化の実績（数量ベース、金額ベース）について報告した。

②「リスク管理」に係る平成 27 年度報告及び 28 年度目標について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、平成 27 年度における再商品化事業者に対する措置の発行・不適正行為通報・不服申立の状況、及び特定事業者関連では、契約済で委託料を長期滞納している事業者への対応や破綻（解散、破産、民事再生）の状況について、また、28 年度リスク管理重点目標について報告した。

③「普及啓発活動」に係る平成 27 年度報告及び 28 年度計画について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、当協会の会報とホームページの 27 年度取り組み実績と 28 年度企画内容、及び 28 年度中に制作を予定している‘協会 20 年史’の企画内容について報告した。

④協会のワークスタイルの見直し「ICT活用3カ年計画」について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、ICT変更のスケジュールと投資予算の詳細について報告した。

⑤監事の権限強化に関わる“一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の改正”について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、「会計監査人」の選任・解任等について、「理事」に理事会・評議員会への議案提出権限があったが、法改正によって昨年5月から、その権限は「監事」に移行することになり、監事の権限強化が図られたことについて報告した。

(2) 定時評議員会

○日 時：平成 28 年 6 月 28 日（火）13 時 30 分～15 時

○場 所：東海大学校友会館「望星の間」

○評議員出席：26 名

○議 事：

<審議事項>

①理事の交代（案）について

議長の指示により、事務局から、任期途中における理事の交代（案）について下記のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

就 任	退 任
岸村 小太郎	水野 靖彦

②評議員の交代（案）について

議長の指示により、事務局から、任期途中における評議員の交代（案）について下記のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

就 任	退 任
那須 昭徳	佐藤 憲司
板谷 伸彦	宮地 毅
織田 哲雄	新木 雅之
田代 肇	砂田 一彦
田村 賢	白川 公一
新田 久	岩尾 英之
小野 隆弘	福島 薫
古賀 明	山本 純一
西尾 昇治	高野 秀夫
西田 光宏	井出 陽一郎
佐藤 憲雄	関川 和孝

<報告事項>

①平成 27 年度事業報告書について

②平成 27 年度財務諸表について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、6月7日開催の当協会平成28年度第1回定時理事会で承認された①「平成27年度事業報告書」および②「平成27年度財務諸表」について、一括して説明を行った。

③平成 27 年度再商品化実績（総括）等について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、当協会を中心とするフロー図を用いて、平成27年度の数量ベース、金額ベースでの再商品化実績について報告した。

④「リスク管理」に係る平成 27 年度報告及び 28 年度目標について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、平成27年度における再商品化事業者に対する措置の発行・不適正行為通報・不服申立の状況、及び特定事業者関連では、契約済で委託料を長期滞納している事業者への対応や破綻（解散、破産、民事再生）の状況について、また、28年度リスク管理重点目標について報告した。

⑤「普及啓発活動」に係る平成 27 年度報告及び 28 年度計画について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、当協会の会報とホームページの27年度取り組み実績と28年度企画内容、及び28年度中に制作を予定している「協会20年史」の企画内容について報告した。

⑥協会のワークスタイルの見直し「ICT活用3カ年計画」について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、ICT変更のスケジュールと投資予算の詳細について報告した。

⑦監事の権限強化に関わる“一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の改正”について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、「会計監査人」の選任・解任等について、「理事」に理事会・評議員会への議案提出権限があったが、法改正によって昨年の5月から、その権限は「監事」に移行することになり、監事の権限強化が図られたことについて報告した。

2. 第1回臨時理事会

○日 時：平成28年10月25日（火）13時30分～14時30分

○場 所：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会大会議室

○理事出席：18名

○議 事：

<審議事項>

①理事会での決議事項

(イ) 平成29年度再商品化実施委託単価（案）及び平成28年度抛出委託単価（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき説明した後、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認された。

②評議員会への提案事項

(イ) 理事並びに評議員の交代（案）について

議長の指示により、事務局から、任期途中における理事並びに評議員の交代（案）について下記のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、12月12日開催の平成28年度臨時評議員会に提案されることとなった。

<理事の交代案>

就 任	退 任
中 邑 功	大 瀧 桓 夫

<評議員の交代案>

就 任	退 任
佐 藤 昌 弘	鯉 渕 健 二

<報告事項>

①平成28年度協会事業計画進捗状況について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、(イ) 平成28年度引き取り・販売状況、(ロ) 不正・不適正行為の防止および危機管理体制の維持強化（9月30日現在）、

(ハ) 特定事業者の再商品化委託申込促進に向けた取組み、(ニ) 協会設立20周年記念誌の発刊に向けた諸準備、(ホ) 協会のワークスタイルの見直しについて報告があった。

②平成29年度の再商品化委託申込に関する注意点について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、特定事業者が当協会へ再商品化義務履行の代行を申込み際の義務量算出時に必要となる、算定係数（自主・簡易）が、平成28年4月に発生した熊本地震の影響によって、国による取りまとめ作業が遅れており、現時点で決定されていない。しかし、平成29年4月からの円滑な再商品化業務に影響を及ぼさないよう、暫定的な数値をベースに例年通りのスケジュールで申し込みを受け付ける旨、報告があった。

③次回理事会（第2回定時理事会）等の開催スケジュールについて

議長の指示により、事務局から資料に基づき、次回理事会、評議員会の開催スケジュール等について報告があった。

3. 第2回定時理事会・臨時評議員会

(1) 第2回定時理事会

- 日 時：平成28年12月1日（木）13時30分～15時
- 場 所：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会大会議室
- 理事出席：14名
- 議 事：

<審議事項>

①評議員会への提案事項

(イ) 平成29年度事業計画書（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、平成29年度事業計画書（案）について説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、臨時評議員会に提案されることとなった。

なお、本日より評議員会開催までに、主務省より新たな修正の要請があった場合には、足立理事長一任のうえ修正を行い、評議員会に諮るとの説明が事務局よりあり、出席理事全員の了承を得た。

(ロ) 平成29年度収支予算書（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、平成29年度収支予算書（案）の収入、支出に係る各項目に関して説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、臨時評議員会に提案されることとなった。

(ハ) 評議員の交代（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき次のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認され、臨時評議員会に提案されることとなった。

就 任	退 任
般若 攝也	金子 収
大隅 和昭	富山 武夫

②理事会での決議事項

(イ) 平成28年度「臨時評議員会」の開催日程及び議事等（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席理事全員の賛成により、異議なく承認された。

<報告事項>

①プラスチック製容器包装 入札制度改定のポイント

経済産業省による産業構造審議会と環境省による中央環境審議会の第18回合同会合（平成28年5月31日）における「容器包装リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」に基づいて、両省では29年度入札から、プラスチック製容器包装については新たな入札制度を導入することを決定した。この内容について議長の指示により、事務局から資料に基づき報告した。

報告の後、次の内容の意見等について質疑応答が行われ、傍聴していた主務省の担当者に各々の意見を伝えた。

○久保 直紀 理事（プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 専務理事）

材料リサイクル事業者が優先枠から外れて一般枠で入札した場合、落札可能量は査定値とイコールなので、相当膨大な量になる。優先枠と比較して一般枠では競争環境がかなり厳しくなることが予測されるのではないかと。

○川村 節也 理事（紙製容器包装リサイクル推進協議会 専務理事）

今回の入札制度の見直しは市場統制的な色合いが濃すぎないか。競争倍率が1.05倍から1.00倍に変わるということで、限りなく上限価格に近い価格で全ての再商品化事業者が入札した場合を想定すると、特定事業者の負担増が懸念される。

○宮澤 哲夫 理事（PETボトルリサイクル推進協議会 専務理事）

逆有償で下限値（最低価格）を設定するという事は、逆有償のままであり続けるということなので、国が逆有償の再商品化製品を有償にして行く等の考え方をよく発言されているが、その考え方を放棄したことにならないか。

○井田 久雄 理事（一般社団法人プラスチック循環利用協会 専務理事）

競争倍率1倍に設定するというのは、この理事会が責任を持つ話ではない。国が決めたのであれば、国の責任で「そう決めた」ということになって頂かないと、理事として責任が持てない。

②協会設立20周年記念誌「容器包装リサイクル20年のあゆみ」制作状況について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、協会設立20周年記念誌「容器包装リサイクル20年のあゆみ」の制作状況（デザイン外観、タイトル、仕様、編集方針、発行・配布）について説明があった。

（2）臨時評議員会

○日 時：平成28年12月12日（月）13時30分～15時10分

○場 所：霞山会館「霞山の間」（霞が関モンゲート西館37階）

○評議員出席：31名

○議 事：

＜主務省挨拶と容リ制度見直しのポイント説明（プラスチック製容器包装の入札制度等）＞

環境省リサイクル推進室・井上室長補佐から、資料に基づき、経済産業省・産業構造審議会と環境省・中央環境審議会の第18回合同会合（平成28年5月31日）における「容器包装リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」に基づいて、“優良な事業者がよりポテンシャルを伸ばせるような優れた入札制度の検討を早急に行うべき（プラスチック製容器包装）”とされた旨の報告及び、29年度から導入する新たな入札制度の内容について説明があった。

この説明について、出席した評議員から次の質問等があり、環境省・井上室長補佐から各々、国としての考え方が説明された。

○奥野 和夫 評議員（全国菓子協会 専務理事）

今回の入札制度の見直しは疑問に思わざるを得ない。プラスチックに係るコストは上がるのではないのか。再商品化のコストを上げるものではないと本当に言えるのか、もっと良く聞かせて欲しい。納得が行かない。

○中峯 准一 評議員（一般社団法人日本パン工業会 専務理事）

容り法第3条の1項で規定される基本方針には、「再商品化に要する費用の低減及び再商品化により得られた物の質の向上を図ることが必要であり」と書かれているが、今回の見直しは後者のみを目的としたものであり、基本方針に反するのではないか。

○花澤 達夫 評議員（一般財団法人食品産業センター 専務理事）

・今回の見直しは、最初に再商品化事業者の経営改善を意図して組立てたのではと思われるが、一方でこれまでの1.05倍の競争率を1.7～1.8倍の競争率にするという説明は意味が分からない。何のための見直しか明確にして欲しい。

・再商品化の総費用が上がると合理化拠出金はどうなるのか。自治体側の反応はどうか。

・制度を公の場で議論せず一方的に決めて終わってしまうので、透明感が無い。手続きとしてどうか。特定事業者の負担状況が大きく上がるというようなことが無いように運用して欲しい。また、合理化拠出金については、自治体側にマイナスに働くようなことがあった場合には、政府としてきちりと対応して貰いたい。

○片桐 勤 評議員（日本石鹼洗剤工業会 専務理事）

新しい入札制度を導入する場合は、企業であれば当然コストシミュレーションを実施する。経済産業省と環境省でシミュレーションをしていないのか。

<審議事項>

①平成29年度事業計画書（案）について

議長の指示により、小山専務理事から、資料に基づき「平成29年度事業計画書（案）」について説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

②平成29年度収支予算書（案）について

議長の指示により、事務局から資料に基づき「平成29年度収支予算書（案）」について説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

③理事の交代（案）について

議長の指示により、事務局から、資料に基づき次のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

就 任	退 任
中 邑 功	大 瀧 桓 夫

④評議員の交代（案）について

議長の指示により、事務局から、資料に基づき次のとおり説明し、議長より出席者に諮ったところ、出席評議員全員の賛成により、異議なく承認された。

就 任	退 任
佐藤 昌弘	鯉 淵 健 二
般若 攝也	金 子 収
大隅 和昭	富 山 武 夫

<報告事項>

①平成 29 年度再商品化実施委託単価及び平成 28 年度抛出委託単価について

議長の指示により、事務局より資料に基づき説明があり、29 年度再商品化実施委託単価及び 28 年度抛出委託単価について、28 年度第 1 回臨時理事会にて承認された旨の報告があった。

②平成 29 年度の再商品化委託申込に関する注意点について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、28 年 4 月に発生した熊本地震の影響により、特定事業者が当協会へ再商品化義務履行の代行委託をする申込みの際に必要な、算定係数（自主・簡易）の元となる数値について、国による調査・取りまとめ作業が遅れており、28 年 12 月から 29 年 1 月を目途に最終的な取りまとめが行われる見込みであること。については、29 年 4 月からの円滑な再商品化業務に影響を及ぼさないよう、現時点での暫定的な数値をベースに例年通りのスケジュールで申込みを受け付けることとしたこと等について報告した。

③平成 28 年度協会事業計画進捗状況について

議長の指示により、事務局から資料に基づき、総括報告においては、28 年度協会事業計画に記載した取組については、計画通り順調に進んでおり、産業構造審議会・中央環境審議会合同会合で「容器包装リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」（28 年 5 月 31 日）にまとめられた「協会が中心となって検討すべき事項」についても、主務省庁と協議のうえ検討を進めている旨が報告され、個別報告においては、28 年度引き取り・販売状況、不正・不適正行為の防止および危機管理体制の維持強化（10 月 31 日現在）、特定事業者の再商品化委託申込促進に向けた取組み、協会設立 20 周年記念誌「容器包装リサイクル 20 年のあゆみ」発刊準備、協会のワークスタイルの見直し等について報告した。

4. 監事会

(1) 第 1 回監事会

○日 時：平成28年 5 月 24 日（火）16 時 30 分～18 時

○場 所：当協会大会議室

○出席者：9 名（監事 2 名、協会関係者等 7 名）

○議 事：

①平成 27 年度の事業活動報告（案）

②リスク管理対応について（平成 27・28 年度）

③普及啓発活動について（平成 27・28 年度）

④平成 27 年度決算報告（案）

⑤平成 27 年度の会計監査報告及び平成 28 年度の会計監査計画

⑥内部監査結果について

⑦一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の改正について

⑧ワークスタイルの見直し「ICT 活用 3 年計画について」

⑨その他

(2) 第2回監事会

○日 時：平成28年11月21日（月）16時30分～17時30分

○場 所：当協会大会議室

○出席者：6名（監事2名、協会関係者4名）

○議 事：

- ①平成29年度の事業計画案について
- ②平成29年度の収支予算案について
- ③平成28年度事業計画の進捗状況について
- ④その他

5. 常設委員会

委員会設置規則に基づき、次の各委員会を構成し、各々下記の活動を行った。

(注) 各委員会委員の氏名は、後述の項目（IV 組織「3. 委員会委員の氏名等」）に記載。任期は平成28年4月1日～平成30年3月31日まで。

(1) 総務企画委員会

回数・日時	場所・出席者数	議 事
第1回 28年6月2日(木) 10時 ～12時30分	大会議室・ 7名	① 平成27年度事業報告書(案)について ② 平成27年度財務諸表(案)について ③ その他 <報告事項> ① 平成27年度再商品化実績(総括)等について ② 「リスク管理」に係る平成27年度報告及び28年度目標について ③ 「普及啓発活動」に係る平成27年度報告及び28年度計画について ④ 協会のワークスタイルの見直し「ICT活用3カ年計画」について ⑤ 監事の権限強化に関わる“一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の改正”について ⑥ 平成28年度第1回定時理事会・定時評議員会の開催について ⑦ その他
第2回 28年10月24日(月) 12時 ～14時00分	大会議室・ 9名	① 平成29年度再商品化実施委託単価(案)及び平成28年度抛出委託単価(案)について ② 平成29年度事業計画書(原案)について ③ 平成29年度収支予算書(案)について ④ その他 <報告事項> ① 平成29年度の再商品化委託申込に関する注意点について

		② 平成28年度協会事業計画進捗状況について ③ 第1回臨時理事会、第2回定時理事会及び臨時評議員会の開催について ④ その他
--	--	---

(2) ガラスびん事業委員会

回数・日時	場所・出席者数	議 事
第1回 28年5月31日(火) 10時 ～12時30分	大会議室・ 15名	① ガラスびん事業部の平成27年度業務報告について ② 平成27年度事業報告書(案)について ③ 平成27年度財務諸表(案)について ④ 平成28年度ガラスびん事業部活動計画について ⑤ その他
第2回 28年10月20日(木) 10時 ～12時30分	大会議室・ 11名	① 平成29年度再商品化実施委託単価(案)について ② 平成28年度抛出处委託単価(案)について ③ 平成29年度事業計画書(原案)について ④ 平成29年度ガラスびん事業部収支予算書(案)について ⑤ 平成28年度ガラスびん事業部上期活動報告 ⑥ その他 平成29年度の再商品化委託申込みに関する注意点について(案)

(3) PETボトル事業委員会

回数・日時	場所・出席者数	議 事
第1回 28年5月27日(金) 10時 ～12時30分	大会議室・ 15名	① PETボトル事業部の平成27年度業務報告について ② 平成27年度事業報告書(案)について ③ 平成27年度財務諸表(案)について ④ 平成28年度PETボトル事業部活動計画について ・PETボトルのリサイクル効果の分析の実施 ・下期入札のスケジュール等 ⑤ その他
第2回 28年10月18日(火) 12時30分 ～15時00分	大会議室・ 12名	① 平成29年度再商品化実施委託単価(案)について ② 平成28年度抛出处委託単価(案)について ③ 平成29年度事業計画書(原案)について ④ 平成29年度PETボトル事業部収支予算書(案)について ⑤ 平成28年度PETボトル事業部上期活動報告 ⑥ 平成29年度の再商品化委託申込に関する注意点について(案) ⑦ その他

(4) 紙容器事業委員会

回数・日時	場所・出席者数	議 事
第1回 28年6月1日(水) 10時 ～12時30分	大会議室・ 14名	① 紙容器事業部の平成27年度業務報告について ② 平成27年度事業報告書(案)について ③ 平成27年度財務諸表(案)について ④ 平成28年度紙容器事業部活動計画について ⑤ その他
第2回 28年10月18日(火) 10時 ～12時30分	大会議室・ 13名	① 平成29年度再商品化実施委託単価(案)について ② 平成28年度抛却委託単価(案)について ③ 平成29年度事業計画書(原案)について ④ 平成29年度紙容器事業部収支予算書(案)について ⑤ 平成28年度紙容器事業部上期活動報告について ⑥ その他 平成29年度の再商品化委託申込に関する注意点について(案)

(5) プラスチック容器事業委員会

回数・日時	場所・出席者数	議 事
第1回 28年5月30日(火) 10時 ～12時30分	大会議室・ 14名	① プラスチック容器事業部の平成27年度業務報告について ② 平成27年度事業報告書(案)について ③ 平成27年度財務諸表(案)について ④ 平成28年度プラスチック容器事業部活動計画について ⑤ その他
第2回 28年10月14日(金) 12時30分 ～15時	大会議室・ 14名	① 平成29年度再商品化実施委託単価(案)について ② 平成28年度抛却委託単価(案)について ③ 平成29年度事業計画書(原案)について ④ 平成29年度収支予算書(案)について ⑤ 平成28年度プラスチック容器事業部上期活動報告 ⑥ その他 平成29年度の再商品化委託申込に関する注意点について(案)

6. 再商品化見通し等報告会

各事業委員会及び総務企画委員会の委員全員を対象とした「報告会」。

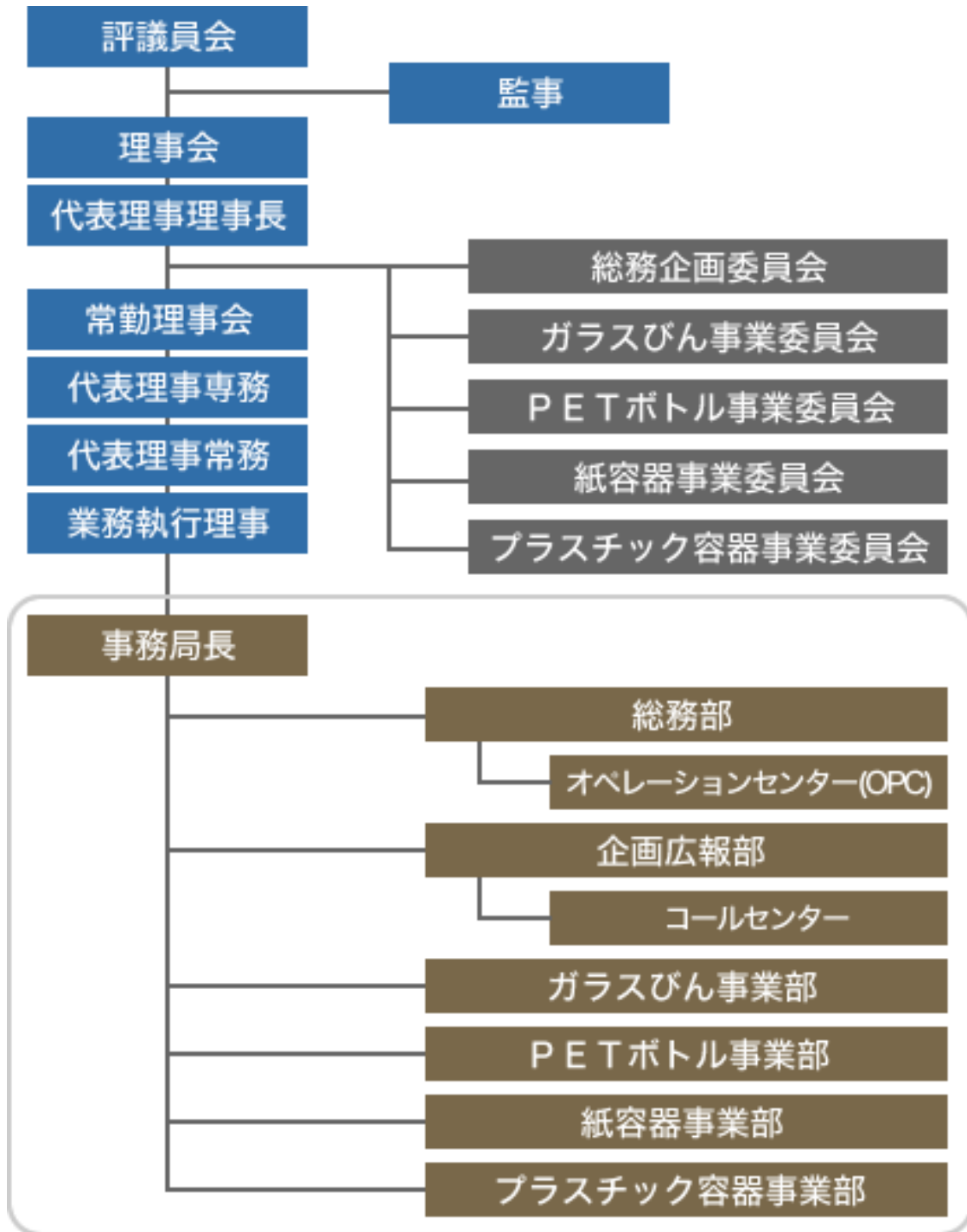
日時	場所・出席者数	議 事
29年3月1日(水) 12時 ～13時45分	東海大学校 友会館「富士の間」・ 60名	① 平成28年度再商品化実績見通し(総括)について ② 平成28年度収支見通しについて ③ 平成29年度再商品化事業者の落札結果について ④ 容器包装リサイクル法制度の施行状況の評価・検討に関する報告書にまとめられた「協会が中心となって検討すべき事項」の進捗状況について ⑤ その他

7. その他諸会議等

会 議 名	日 時	場所・出席者数
危機管理委員会	・28年度リスク対応目標設定 :28年4月4日(月)11時～12時 ・第1四半期フォロー :28年7月26日(火)15時～16時 ・第2四半期フォロー :28年10月13日(木)13時～14時30分 ・第3四半期フォロー :29年1月30日(月)11時～12時	各回とも 大会議室・8名
	(危機管理セミナー) テーマ:スマートフォンとクラウドのセキュリティー対策に関して～office365の導入～ 28年5月16日(月)13時30分～15時00分	大会議室 協会役職員全員
広報専門委員会	29年2月10日(金)12時30分～14時30分	大会議室・12名
PETボトルのリサイクル効果の分析についての説明会	29年2月21日(火)15時～16時30分	大会議室・37名
プラスチック製容器包装再生処理ガイドライン委員会	29年3月7日(火)16時～17時	大会議室・5名
プラスチック製容器包装の再商品化に係る総合的評価検討委員会・高度な利用審査委員会 合同会合	28年6月24日(金)10時～12時30分	大会議室・9名
	28年6月30日(木)10時～12時30分	大会議室・8名

IV 組織（平成29年3月31日現在）

1. 組織図



<事務局>35名（OPC、派遣職員を除く）

2. 役員（理事・監事）・評議員及び会計監査人

(1) 役員（第4期理事・第2期監事）

（敬称略・順不同）

役 職	氏 名	所 属 団 体 名 等	左記所属団体等での役職等
代表理事理事長 業務執行理事	足立 直樹	凸版印刷株式会社	代表取締役会長
代表理事専務 業務執行理事	小山 博敬	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	
代表理事常務 業務執行理事	土橋 和則	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	事務局長
業務執行理事	木野 正則	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	企画広報部長
業務執行理事	鈴木 隆	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	ガラスびん事業部長兼 紙容器事業部長
業務執行理事	橋本 賢二郎	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	P E T ボトル事業部長
業務執行理事	公文 正人	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	プラスチック容器事業部長
業務執行理事	高松 和夫	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	総務部長
理事	井田 久雄	一般社団法人プラスチック循環利用協会	専務理事
理事	上河 潔	日本製紙連合会	常務理事
理事	川村 節也	紙製容器包装リサイクル推進協議会	専務理事
理事	岸村 小太郎	日本プラスチック工業連盟	専務理事
理事	久保 直紀	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	専務理事
理事	栗原 正雄	公益財団法人古紙再生促進センター	副理事長
理事	末永 寿彦	P E T ボトル協議会	事務局長
理事	朽原 克彦	日本商工会議所	理事
理事	中邑 功	公益社団法人食品容器環境美化協会	事務局長
理事	宮澤 哲夫	P E T ボトルリサイクル推進協議会	専務理事
理事	幸 智道	ガラスびん3 R 促進協議会	理事・事務局長
理事	吉永 茂樹	日本ガラスびん協会	専務理事
監事	本間 通義	弁護士（本間合同法律事務所）	
監事	志村 晃司	公認会計士（志村公認会計士事務所）	

理事 20 名、監事 2 名

※₁ 第4期理事の任期：平成27年度定時評議員会（6月29日）終結時

～平成29年6月開催の定時評議員会終結時

※₂ 第2期監事の任期：平成26年6月27日～平成30年6月開催の定時評議員会終結時

(2) 第2期評議員

(敬称略・順不同)

氏名	所属団体名等	役職等
石川 雅紀	神戸大学大学院 経済学研究科	教授
板谷 伸彦	日本生活協同組合連合会	環境事業推進部部長
伊藤 章	一般財団法人家電製品協会	専務理事
伊藤 洋	日本洋酒酒造組合	専務理事
井上 淳	日本チェーンストア協会	専務理事
植田 勉	日本マーガリン工業会	専務理事
江國 清志	全国卸売酒販組合中央会	専務理事
大隅 和昭	一般社団法人日本惣菜協会	事務局長
大塚 直	早稲田大学大学院 法務研究科	教授
岡南 啓司	日本蒸留酒酒造組合	専務理事
奥野 和夫	全日本菓子協会	専務理事
織田 哲雄	公益財団法人食品流通構造改善促進機構	専務理事
尾辻 昭秀	一般社団法人日本冷凍食品協会	常務理事
小野 隆弘	一般社団法人日本印刷産業連合会	常務理事
片桐 勤	日本石鹼洗剤工業会	専務理事
川村 和彦	一般社団法人日本果汁協会	専務理事
鬼沢 良子	NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット	事務局長
古賀 明	日本酒造組合中央会	常務理事
後藤 準	全国商工会連合会	常務理事
駒木 勝	公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会	専務理事
齊藤 昭	一般社団法人日本植物油協会	専務理事
齊藤 崇	杏林大学総合政策学部	准教授
佐々木 五郎	公益社団法人全国都市清掃会議	専務理事
佐藤 憲雄	一般社団法人日本フードサービス協会	専務理事
佐藤 昌弘	製粉協会	理事・事務局長
杉谷 尚彦	全日本自治団体労働組合	副委員長
高野 光春	全日本カレー工業協同組合	専務理事
高橋 勝浩	全国市長会	廃棄物処理対策特別委員長 (東京都稲城市長)
高橋 晴樹	全国中小企業団体中央会	専務理事
滝本 修司	ビール酒造組合	専務理事
田代 肇	一般社団法人日本貿易会	政策業務グループ部長
田村 賢	一般社団法人日本乳業協会	専務理事
内藤 裕子	東京都地域消費者団体連絡会	共同代表
長町 雅美	全国食酢協会中央会	専務理事
中峯 准一	一般社団法人日本パン工業会	専務理事
中村 勝弘	日本スープ協会	専務理事
那須 昭徳	全国農業協同組合連合会	総務部管財課長

西尾 昇治	東京商工会議所	常務理事
西田 光宏	日本百貨店協会	常務理事
西野 豊秀	一般社団法人全日本コーヒー協会	専務理事
新田 久	一般社団法人全国清涼飲料工業会	専務理事
蓮尾 秀俊	一般社団法人日本即席食品工業協会	事務局長
花澤 達夫	一般財団法人食品産業センター	専務理事
般若 攝也	日本醤油協会	専務理事
諸橋 鉄男	日本製薬団体連合会	調査役
山下 育生	日本歯磨工業会	専務理事
山田 政雄	一般社団法人日本経済団体連合会	環境安全委員会廃棄物・リサイクル部会長
山本 領	全国菓子工業組合連合会	専務理事
山本 順二	日本化粧品工業連合会	専務理事
吉田 康夫	全国商店街振興組合連合会	専務理事
若林 満	全国漁業協同組合連合会	漁政部長

評議員 51名

※ 第2期評議員の任期：平成26年6月27日～平成30年6月開催の定時評議員会終結時

(3) 会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

3. 常設委員会の委員

(1) 総務企画委員会

(敬称略・順不同)

	氏名	所属団体(企業)名	役職
委員長	小林 治彦	日本商工会議所	産業政策第二部長
委員	青木 庸三	コカ・コーラ協会	専務理事
委員	井上 淳	日本チェーンストア協会	専務理事
委員	古塩 秀一	PETボトルリサイクル推進協議会	会長
委員	城端 克行	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	会長
委員	田代 肇	一般社団法人日本貿易会	政策業務グループ部長
委員	新田 久	一般社団法人全国清涼飲料工業会	専務理事
委員	濱岡 智	サントリーホールディングス株式会社	執行役員コーポレートコミュニケーション本部長
委員	松田 直行	紙製容器包装リサイクル推進協議会	会長
委員	山村 幸治	ガラスびん3R促進協議会	会長
委員	土橋 和則	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	代表理事常務・事務局長

(2) ガラスびん事業委員会

(敬称略・順不同)

	氏名	所属団体(企業)名	役職
委員長	山村 幸治	ガラスびん3R促進協議会	会長
委員	石川 保久	サントリーホールディングス株式会社	エコ戦略部専任部長
委員	石塚 久継	石塚硝子株式会社	代表取締役社長
委員	亀井 慶承	日本酒造組合中央会	理事
委員	北岡 尚子	大塚製薬株式会社	総務部環境担当
委員	齋藤 信雄	東洋ガラス株式会社	代表取締役社長
委員	坂口 正之	日本化粧品工業連合会	常務理事
委員	瀧花 巧一	一般社団法人全国清涼飲料工業会	環境部長
委員	田中 希幸	キリン株式会社	CSV推進部シニアアドバイザー
委員	堤 健	日本耐酸壺工業株式会社	代表取締役社長
委員	難波 城次	日本山村硝子株式会社	ガラスびんカンパニー業務 管理部購買課課長
委員	新村 真仁	宝酒造株式会社	環境広報部副部長
委員	本多 永幸	コカ・コーラ協会	幹事
委員	幸 智道	ガラスびん3R促進協議会	理事・事務局長
委員	吉永 茂樹	日本ガラスびん協会	専務理事
委員	渡邊 聡一郎	一般財団法人食品産業センター	技術環境部次長
委員	鈴木 隆	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	業務執行理事・ガラスびん事業部長

(3) PETボトル事業委員会

(敬称略・順不同)

	氏名	所属団体(企業)名	役職
委員長	古塩 秀一	PETボトルリサイクル推進協議会	会長
委員	青木 庸三	コカ・コーラ協会	専務理事
委員	伊澤 一雅	三井化学株式会社	PTA・PET事業部長
委員	石川 保久	サントリーホールディングス株式会社	エコ戦略部専任部長
委員	今井 泰彦	キッコーマン株式会社	環境部長
委員	末永 寿彦	PETボトル協議会	事務局長
委員	高杉 洪太	日本コカ・コーラ株式会社	広報パブリックアフェアーズ本部 政策渉外部長
委員	田中 希幸	キリン株式会社	CSV推進部シニアアドバイザー
委員	田中 文典	株式会社吉野工業所	環境室 参事
委員	徳永 啓二	日本醤油協会	理事
委員	中町 浩司	東洋製罐株式会社	環境・品質保証本部環境部長
委員	新村 真仁	酒類PETボトルリサイクル連絡会	会長
委員	新田 久	一般社団法人全国清涼飲料工業会	専務理事

委員	庭田 禎久	大塚製菓株式会社	総務部課長
委員	橋本 秀也	アサヒ飲料株式会社	品質保証部環境グループ課長
委員	三田 和彦	北海製罐株式会社	技術管理部安全・環境対策グループグループ員
委員	宮澤 哲夫	PETボトルリサイクル推進協議会	専務理事
委員	橋本 賢二郎	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	業務執行理事・PETボトル事業部長

(4) 紙容器事業委員会

(敬称略・順不同)

	氏 名	所属団体（企業）名	役 職
委員長	松田 直行	紙製容器包装リサイクル推進協議会	会長
委員	殖栗 正雄	一般社団法人日本印刷産業連合会	GP推進部部长
委員	大西 健一	全日本紙器段ボール箱工業組合連合会	副会長
委員	奥野 和夫	全日本菓子協会	専務理事
委員	尾辻 昭秀	一般社団法人日本冷凍食品協会	常務理事
委員	加藤 稔	一般社団法人日本乳業協会	常務理事
委員	亀井 慶承	日本酒造組合中央会	理事
委員	川村 節也	紙製容器包装リサイクル推進協議会	専務理事
委員	相馬 和仁	日本製紙連合会	原材料部調査役
委員	高橋 亜子	日本百貨店協会	政策部マネージャー
委員	瀧花 巧一	一般社団法人全国清涼飲料工業会	環境部長
委員	塚野 正文	日本製薬団体連合会	環境委員会副委員長
委員	戸田 正一	日本石鹼洗剤工業会	専門職理事
委員	長尾 茂	日本角底製袋工業組合	専務理事
委員	増田 充男	日本チェーンストア協会	執行理事
委員	渡邊 聡一郎	一般財団法人食品産業センター	技術環境部次長
委員	鈴木 隆	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	業務執行理事・紙容器事業部長

(5) プラスチック容器事業委員会

(敬称略・順不同)

	氏 名	所属団体（企業）名	役 職
委員長	城端 克行	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	会長
委員	秋野 卓也	株式会社吉野工業所	環境室 参事
委員	石井 健三	一般社団法人日本印刷産業連合会	環境安全部部长
委員	井田 久雄	一般社団法人プラスチック循環利用協会	専務理事
委員	加藤 正樹	一般財団法人食品産業センター	技術環境部次長
委員	岸村 小太郎	日本プラスチック工業連盟	専務理事
委員	久保 直紀	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会	専務理事
委員	斉藤 昭	一般社団法人日本植物油協会	専務理事

委員	白土 元嗣	味の素株式会社	部長
委員	鶴田 雅文	一般社団法人日本プラスチック食品容器工業会	専務理事
委員	中町 浩司	東洋製罐株式会社	環境・品質保証本部環境部長
委員	新田 久	一般社団法人全国清涼飲料工業会	専務理事
委員	蓮尾 秀俊	一般社団法人日本即席食品工業協会	事務局長
委員	本田 泰男	全日本菓子協会	常務理事
委員	増田 充男	日本チェーンストア協会	執行理事
委員	町田 秀信	日本豆腐協会	専務理事
委員	丸山 清	日本ポリオレフィンフィルム工業組合	専務理事
委員	柳田 康一	花王株式会社	サステナビリティ推進部長
委員	公文 正人	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会	業務執行理事・ プラスチック容器事業部長